

エアー式バルーンジャッキ 2トン ハイタイプ 取扱説明書

【品番】BAJ-2N

この度は、KIKAIYA「エアー式バルーンジャッキ」をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

- * 本書を最後まで必ずお読みいただき、商品を正しく安全にご使用ください。
- * 本書が必要になったとき、すぐ利用できるように大切に保管してください。



コバヤシデンソー株式会社

〒720-0843 広島県福山市赤坂町赤坂 1415-3
(MAIL) info@kikaiya.com

ご注意

適切な取り扱いで本機の性能を十分発揮させ安全な作業をしていただく為、ご使用前に必ず本書を最後までよく読み、確実に理解してからご使用ください。

本機を本来の使用用途以外の目的では使わないでください。(本製品の改造はしないでください)

本書は、お使いになる方がいつでも取り出せるところに大切に保管してください。

安全上の注意や製品仕様などは改良の為、予告なく変更される場合があります。そのため、お客様が購入された製品と、取扱説明書に記載された内容が一部異なる場合がありますのでご了承下さい。

(本書記載内容は、改良のため予告なく変更する事があります)

■開封時

※開封したらすぐに中身を確認してください。

※付属品の欠品、破損、初期不良等がございましたらすぐに販売店にご連絡ください。

※商品は到着しましたら7日以内に必ず開封し動作確認をしてください。

■調査及び修理をご依頼の前に

*故障とお考えの前に、弊社までご相談ください。

改造により故障及び損傷した場合は修理対応できませんのでご注意ください。

*調査を依頼される際の送料は、お客様のご負担となりますのであらかじめご了承ください。

■注意

- 本製品は、ジャッキアップ・ジャッキダウン専用です。荷重を長時間保持したり、車輛を持ち上げたまま移動させたりしないでください。
- 能力以上の荷重を絶対にかけないでください。ジャッキの破損や重大な事故を起こす可能性があります。
- 必ず自動車メーカーが指定したジャッキポイントで上昇させてください。
- 自動車をジャッキアップさせた後、作業を始める前には必ず適切な位置へジャッキスタンドなどで荷重を受けてください。作業中も常にスタンドを使用してください。ジャッキアップした状態では車の下に入らないでください。
- 荷重は受け台の中心で受けてください。受け台のサイドで荷重を受けるとジャッキポイントが外れたり、ジャッキが破損したりする恐れがあります。
- ジャッキアップは、ジャッキスタンドが入る高さで止めてください。
- ジャッキは水平なコンクリートなど強固な床の上でお使いください。
- 空気充填は最大圧力が1.0Mpa以下の能力のエアコンプレッサーから充填してください。
- 作業の際は、作業に適した服装でご使用ください。保護具(保護メガネ/手袋等)をしてください。
- 使用前や定期的に、各部に異常・不具合・損傷・破損がないか点検してください。
- 下記注意事項を必ず読み、正しく安全にお使いください。

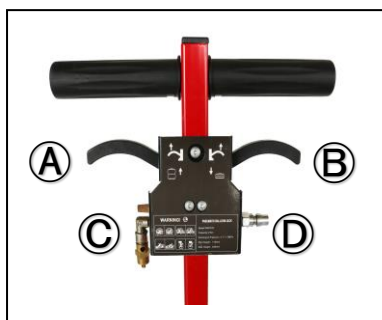
仕様

商品名 (品番)	エア式バルーンジャッキ (BAJ-2N)
能力	2トン
材質	スチール・ゴム
作動エア圧力	0.7~1.0Mpa
キャスター	φ80×幅 30mm(ゴム車輪)
受け台高さ	・最低位 200mm
	・最高位 500mm (アタッチメント使用時/560mm)

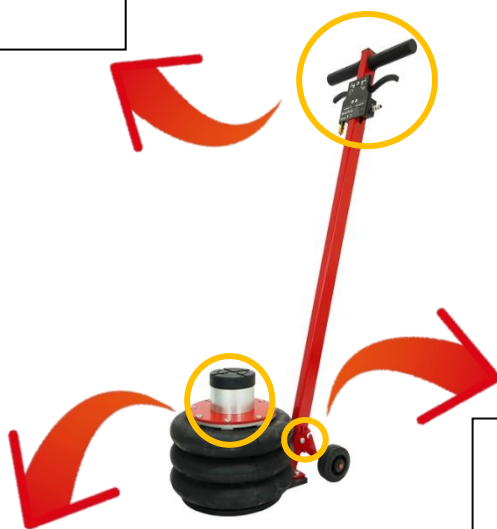
SIZE



使用方法



A	レバーを上げる	ジャッキアップします
B	レバーを下げる	ジャッキダウンします
C	安全弁	最高圧以上になった時、タンク内圧力を逃す為の弁です
D	エアージャック	エア接続口

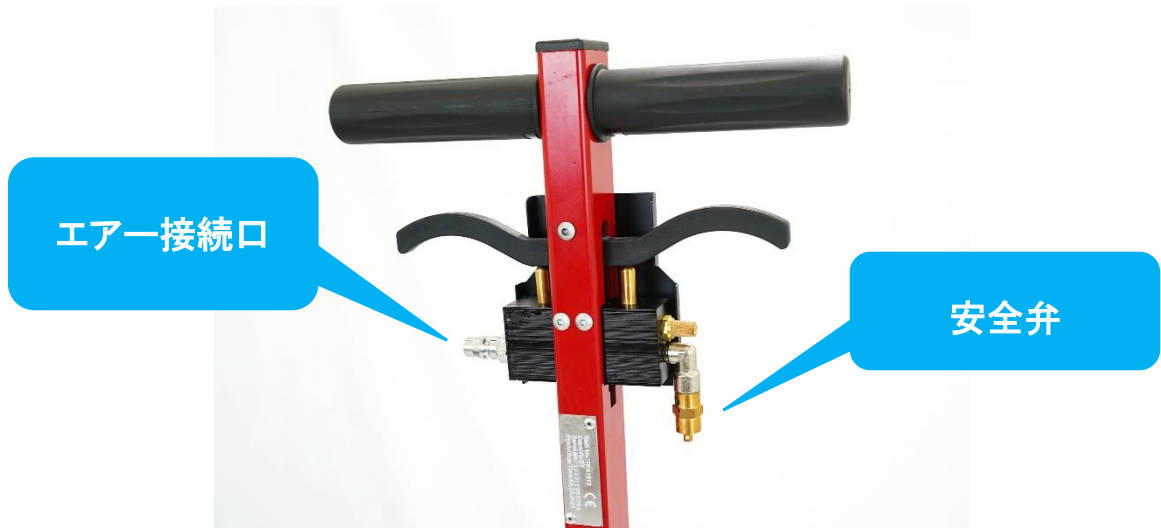


角度調整の際はハンドルを引く



アタッチメントは取り外しも可能





【ジャッキアップ】

①

車輛のジャッキポイントにジャッキを合わせ、エアを繋いでジャッキアップします。

必ずジャッキポイントの確認と車輪止めをしてください。



②

ジャッキアップ後、ジャッキスタンドをジャッキポイントの高さにあわせて置きます。



③

ジャッキを下げて移動させます。

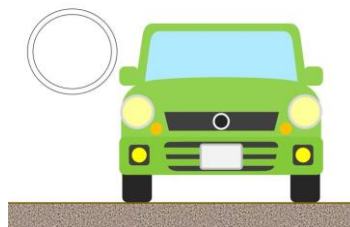
車体がジャッキスタンドで完全に固定されていることを確認してください。

注意事項

【使用環境】

（使用可能）

- 強固な地面
- 固い鉄板などを敷いた地面
- 平らな地面



（使用不可）

- 軟弱な地面
- 砂利や凸凹のある地面
- 斜面のある地面



【ジャッキポイント】

車種により「ジャッキポイント」は異なります。
必ず指定されたジャッキポイントでジャッキアップをしてください。

車種により「ジャッキポイント」は異なります。

指定以外での位置でジャッキアップをすると、その部分が破損する恐れがあります。

必ず自動車メーカーが指定したジャッキポイントで上昇させてください。